

エリア：ロンドン北部ノーザンライン沿線

ロンドンー東京プロパティサービス
フィンチリーセントラル支店 支店長 渡辺 理佳

この原稿を書いている今（4月下旬）、ロンドンではちょうど濃いピンクの花をつけた八重桜が満開を迎えています。ロンドンの金融の中心地であるシティ・オブ・ロンドンから地下鉄で約30分、ウッドサイドパークと呼ばれる緑豊かな郊外の住宅地は、当支店がカバーしている日本人駐在員の方々が多くお住まいのエリアです。

この地域では、2月のまだ寒さが残る時期に土の中から顔をのぞかせるクロッカスに始まり、やがて黄色い花が一面を埋め尽くすラッパ水仙が咲き誇ります。その後、ソメイヨシノを思わせる淡い色合いの桜やプラム、さらに色とりどりのチューリップへと季節は移り変わり、最後に八重桜が春の締めくくりを彩ります。住宅街の小道にある小さなラウンドアバウト（環状交差点）の中央には、無造作に花々の植栽が施されていることも多く、運転中につい見とれてしまい、はっとすることもあるほどです。



ところで、ロンドン北部の郊外を走る地下鉄ノーザンラインは、かつて遅延やトラブルが多く、「悪名高き路線」と言われていた時代があったようです。その印象が今も残っているのか、新しく赴任されたお客様から「ノーザンラインはトラブルが多いので

すか」とご質問を受けることがあります。おそらく、代々の駐在員の方々の中で語り継がれてきた情報なのでしょう。しかし実際には、地下鉄事情も物件情報と同様に日々アップデートされており、現在の状況は当時とは大きく異なります。

ロンドン北部のノーザンライン、特にフィンチリー・セントラル駅に停車する電車は、朝夕のラッシュ時には驚くほど高頻度で運行されています。ホームの電光掲示板には「2分後」「3分後」といった表示が並び、まるで遊園地のゴーカートのような間隔で電車が到着します。そのため、わずか5分程度の待ち時間でさえ長く感じてしまうのは、この便利さに慣れているからかもしれません。



このエリアに住むご家族の多くは、日本人に限らず、お子様を地域内の学校に通わせることを重視して居住地を選ばれています。優れた現地校が多く、学校評価機関であるOfstedの評価でも一定以上の評価を得ている学校が多いことが、その理由の一つと考えられます。日本人駐在員の方々からは、「日本人がまったくいない環境は不安だが、多すぎるのも避けたい」というご希望をよく伺います。「学年に2、3人程度いるのが理想」といった具体的なお話もあ

り、学年や年度によって人数にばらつきはあるものの、「多すぎず少なすぎず」という点で、このエリアは非常にバランスが取れています。



街中で日本人を頻繁に見かけるわけではありませんが、学校に行けば一定数の日本人がいる——その適度な距離感が、初めて海外で生活されるご家族にとって安心感につながっているようです。また、日本人に限らず各国からの駐在員の子どもたちも多く、学校や教師側も英語を母語としない生徒への対応に慣れている点は、近年のニーズに合致しています。子どもは順応性が高く、すぐに友達を作るものです。庭にトランポリンを置けば、言葉が通じなくても自然と一緒に遊び始め、大人が心配する必要がないほど打ち解けていきます。そうした環境を考えると、戸建て住宅に住むメリットは大きいと感じます。

最後に、日本人のお客様がお住まい探しの際に重視される「買い物の利便性」について触れたいと思います。

フィンチリーセントラルやゴルダースグリーン駅周辺は、大小さまざまなスーパーや雑貨店が立ち並び、日々のお買い物に大変便利なエリアです。日系を含むアジア系の食材を扱う店舗も多く、イギリスの一般的なスーパーでは手に入りにくい、しゃぶしゃぶ用の薄切り肉を扱う精肉店や、日替わりで新鮮な魚が並ぶ鮮魚店もあり、そこにたらこが販売されていた時には驚きました。日本人にとっては嬉しいポイントですね。一見小さなお店でも、足を踏み入れる

と思いがけない発見があるのも魅力のひとつです。一方、ウッドサイドパークやトッテリッジは、いわゆる郊外型の落ち着いた住宅街です。そのため、徒歩10分圏内にスーパーがある物件は必ずしも多くありません。しかしながら、丘陵地に広がる整然とした美しい街並みの中で、四季折々の風景を楽しむことができます。日本に帰国された後も、その時々空の色や空気の感触とともに、穏やかな日々の記憶が心に残ることでしょう。



日本ではマンションや比較的コンパクトな住まいに慣れている方が多いかもしれませんが、せっかくの機会です。ロンドンでは、芝生の広がる庭付きの住宅で、ゆとりある時間を過ごしてみたいはいかがでしょうか。これからの季節は、庭にバラが自然に咲き乱れ、ストロベリーやラズベリー、ブラックカラントといったベリー類も実をつけ始めます。トマトなどの野菜を育てる楽しみもあり、パティオでバーベキューを楽しむこともできます。庭のある暮らしは、日々の生活に彩りと豊かさをもたらしてくれるはずです。

